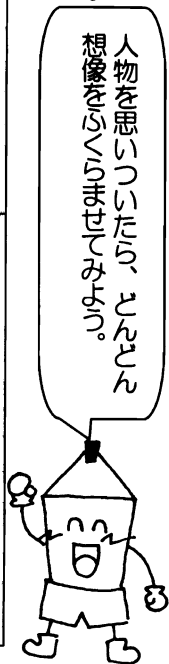


登場人物 (動物)	時	場所

みなさんも実際に書いてみましょう。



登場人物 (動物)	時	場所
太郎君 タコのたこ吉	太郎君のたん生日	タコヤキの中

この世の中ではありえない組み合わせが、楽しいつくり話の出発です。かける君の考えた組み合わせです。

**ステップ1** どんなお話にするか決めましょう



注意！ お話には人が傷ついたり、いやだと思ったりすることを書いてはいけません。

「お話づくり」では、動物が話をしてもかまいません。昔にもどったり、未来に行ったりすることもできます。いろいろな動物やものになりきって書いてもおもしろいですね。自由な発想(アイデア)をもとに書いてみましょう。最後には、場面にあてはまるさし絵も考えてみましょう。さあ、いよいよチャレンジです。

さあ、あなたも「物語の作者」になってみましょう。お話をしるすきは、思い切ってありえないことを考えて、楽しいお話を考えてみましょう。

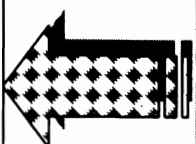
年 組 名前

7 あなたも「物語の作者」になれる

おわり  
夢からさめる太郎君



なか  
太郎君をはげますタコ吉君↓じゅ文によってタコヤキ王国に行く太郎君↓タコヤキ王国の王子様になる太郎君



はじめ  
タコヤキの中にある太郎君  
←  
タコ吉の国

ステップ2 大まかな話の流れを考えよう

年 組 名 前

おわり



なか



はじめ

Blank writing area with vertical dashed lines for text entry.

年 組 名前

ステップ3 お話を書こう(はじめの部分)

ステップ2の「お話の流れ」をまじり、本文を書いてみよう。



はじめ 君  
 タコヤキの中にいる太郎  
 ←  
 は タコ吉君の出生

「あついでよ。」  
 太郎君は、今、タコヤキの中にいます。あまりにも熱いので助けをよびました。しかし、だれも助けてはくれません。いっしょに焼かれているタコのたこ吉君は気持ちよさそうに赤い顔をしています。

へえ、どんなお話になるんだらう。読んでみたいな。



Blank writing area with vertical dashed lines for text entry.

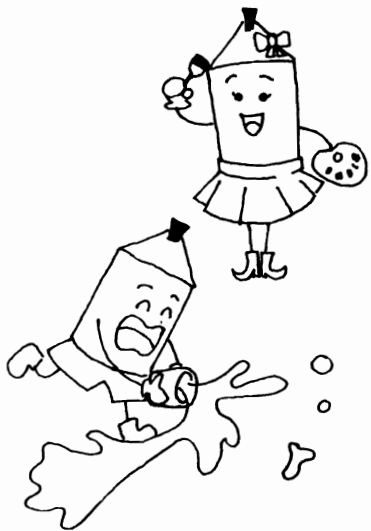
年 組 名 前

ステップ4 お話を書こう(なかの部分)

な か  
 太郎君をはげますタコ吉  
 君↓じゅ文によってタコ  
 ヤキ王国に行く太郎君↓  
 タコヤキ王国の王子様に  
 なる太郎君

今日は、太郎君の誕生日です。本当だったら、友達みんなと楽しいパーティーをしているはずなのに、太郎君は泣き出しそうになりました。そんな太郎君を見て、タコ吉君が話しかけました。  
 「元氣だしなよ。太郎君。君はタコヤキ王国の王子様になる人なんだよ。」  
 と言って、じゅ文を唱えました。  
 「タコタコヤキヤキグルリンパ」  
 すると太郎君は、タコヤキの中から飛び出して、タコヤキ王国のお城につきました。タコヤキ王国では、何の不自由もない楽しい生活が続きました。なんと、何の不自由もない楽しい生活が続きました。なんと、何の不自由もない楽しい生活が続きました。

楽しいお話だったね。各場面の絵もあそびあそびしてね。



A large rounded rectangular box containing ten vertical dashed lines for writing.

おわり

夢からさめる太郎君

今までの話の流れを思い切って変えて見るのもおもしろいよ。



もぐもぐむにやむにや。もぐもぐむにやむにや。  
「太郎、おきなさい。学校に遅れるわよ。」  
お母さんの声です。太郎君は、ぱっと目が覚めました。そして、太郎君はこう思いました。  
(今日の誕生日パーティーはタコヤキパーティーにしよう。)

ステップ5 お話を書こう(おわりの部分)

年 組 名前